

2012年秋 いのちまもる東京キャラバンニュース



電話 03-3872-7191

第1号 2012年9月11日 発行：東京医労連本部書記局 FAX 03-3876-3173

医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤の改善求める 医労連 2012年秋の地域キャラバン行動がスタート



9月8日 有楽町丸井前にて

有楽町白衣宣伝に36名 東京医療関連協

都立病院等の仲間と構成する東京医療関連労働組合協議会（東京医療関連協）は、9月8日（土）午後1時半から3時まで有楽町丸井前で白衣宣伝・署名行動を行いました。

医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤改善を求めて取り組む医労連の秋の地域キャラバン行動のスタート集会の位置づけで、日本医労連からも山田真巳子中央執行委員長をはじめ9名が参加。全体で36名が行動に参加しました。



テレビ東京の取材も入りました

新聞赤旗、連合通信社、テレビ東京などの取材も入りました。街頭では、看護師が次々とマイクを握り「医師・看護師・介護職員を増やして」と訴えました。

秋のナースウェーブ行動

「いのち・生活・安全まもる 10.17 国民集会」

と き 2012年10月17日

★11:00～12:00 有楽町イトシア前にて
東京医療関連協で白衣宣伝

★国民集会 日比谷野外音楽堂
13:00～16:30 集会後 銀座パレード

大勢の参加で成功させましょう

年配の方、「介護職をしていますが」などの同業者の方など、署名に協力いただきながら対話もはずみです。この日は署名219筆が寄せられました。

医労連の秋キャラバンは、11月末まで取り組まれます。東京医労連は組合員1人10筆、計10万筆を目標に署名に取り組みます。秋闘の課題と合わせ、職場・地域から、目に見える労働条件の改善を勝ち取りましょう。